

# 令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

大阪市立 長居小

学校

児童数

93

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.95	17.71	34.07	38.24	44.69	9.73	151.10	20.09	51.49
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.97	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	17.40	18.38	36.83	35.77	40.24	9.75	145.02	12.70	54.28
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

### 結果の概要

男女とも握力、立ち幅跳びは全国平均、大阪市平均を上回った。反復横跳び、50m走に関しては全国平均、大阪平均よりも下回った。昨年度も同じような傾向にあるため、本校の課題と言える。体力合計点を見てみると、男女とも大阪市平均は上回り、全国平均を下回ったが僅差である。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度は運動に対する制限もほとんどなくなり、体力向上アクションプランに基づいた年3回の体力向上の取組み（なわとび、かけ足、大縄跳び）は計画通り実施できた。その成果もあり、児童アンケートの「外でよく遊んでいる」の項目のポイントは向上した。しかし、児童質問紙での、「運動は好きか」の項目は、肯定的回答が大阪市平均を男子は約16ポイント、女子は約6ポイント下回る結果となっている。また、今年度も俊敏性、瞬発性、柔軟性に大きな課題が見られた。このことから、体育的行事を児童が主体性をもって取り組めるような工夫を重ねるだけでなく、普段の授業でも、「できた、楽しい」と思うことができる経験や、生活の中で習慣化するような動きを授業で取り入れていく。児童が運動することが好きになり、日常生活に運動をする活動多く取り入れられるようにすることが重要であると考えます。